

ここが聞きたい

Q & A

平成24年度国民健康保険 事業特別会計補正予算

Q 財政調整交付金から、普通調整交付金を3400万円歳入に挙げているが、毎年繰り返されると赤字が見えなくなる。また、財源は大丈夫か。

A 国保会計は独立採算制。国県の補助、また町の法定内繰出、被保険者の税金で補うものだが、国保税も6・7%程度の税率しか上げておらず歳入不足が生じる見通し。財源は法定外繰入をするべきではないかという意見もあるが、法制度の建前から難しい。国の補助金等と被保険者の税の増税がないと繰上充用が続くので医療費の抑制も含め検討していく。



松本住民課長

黒潮町特別職の職員の給与の特例に関する条例の制定

Q 町長が職に就かれたときに出来た条例で2年間給与を下げるという時限立法だった。延長する理由はなにか。

A 今はまだ戻すという段階にはない。今後、南海地震対策に相当の予算措置がある。少しでも足しになればとの思いである。



大西町長

平成24年度黒潮町一般会計補正予算

スマートコミュニティ事業

Q (※1) 約1千万円。町内全域を調査し、将来太陽光やメガソーラー的な発想まで持っていく考えか。

A 経産省のFS事業(※2)に手を挙げ黒潮町の中で自立できるエネルギー、自立電源、再生エネルギーの供給ポテンシャルがどの程度あるのか可能性を調べる。

(※1) 地域社会の整備及び仕組みを管理・制御する概念
(※2) 事業化可能性調査

Q 鳥獣対策負担金 46万8千円計上しているが、サルやシカも増えたので、補助金を増やすつもりはないか。

A 当初予算を上回る被害状況が町内で発生しているための補正。町内でもサルがたびたび出没するようになったが、サルの駆除は難しく苦慮している。県内外においては、サルの報奨金3万円、4万円といった所もあり、町内の対策委員会、鳥獣の委員会で検討していきたい。

投資環境整備事業

Q 入野駅前多目的広場整備測量設計委託料850万円。庁舎も高台へ移転する。津波被害にあう駅前開発に投資するのは無益ではないか。

A 整備計画は平成23年度から、にぎわい空間を造ろうとの事業遂行中に国の津波新想定が出た。地盤支持力、液状化対策をどのようにすればいいか測量設計をする。

Q 住宅管理費 ケーブルテレビの加入で54万6千円はどのような事業か。

A 公営住宅に新たに入る住民のために、ケーブルテレビを引く費用。

都市環境整備事業費

Q 都市防災総合推進事業避難路測量設計委託、6千万円は。

A 町道の改良6路線。早咲、浜の宮、入野本村、芝には海岸集落から高台へ速やかに避難できる路線を考えている。また、有井川地区には避難広場、避難路を、錦地区には児童公園のトイレの改修等を行うための、測量設計を委託する。